

提 案 理 由 の 要 旨

本日ここに、令和元年第4回市議会定例会を招集し、提案いたしました案件につきまして、その概要をご説明申し上げます。

最初に、補正予算の主な内容についてご説明いたします。

- 議案第134号は、令和元年度上越市一般会計補正予算であります。

歳入歳出予算総額に3億1,563万円（以下、万円未満省略）を追加し、予算規模を1,012億2,265万円とするものであります。

その主な内容は、国庫支出金の交付決定に基づく財源の組替えと事業費の整理を行うとともに、国県支出金等還付金などが当初の見込みを上回ることから不足分を増額するほか、産業団地の分譲に伴い、産業団地等取得補助金などを増額するものであります。

また、人事院及び新潟県人事委員会の勧告に準じて、一般職の給料月額を引き上げるとともに、人事異動による職員構成の変動等に伴い、給与費などを増減するほか、災害対応等で不足が見込まれる時間外勤務手当を増額するものであります。

なお、人件費関連の補正につきましては、各特別会計への繰出金を含め、個々の事業別説明は省略させていただきます。

それでは、歳出予算から款を追って主な事業をご説明いたします。

- 総務費は、3億7,254万円の増額であります。

国県支出金等還付金が当初の見込みを上回ることから不足分を増額するとともに、令和2年度当初から総合事務所における時間外受付の体制を見直すことに伴い、機械警備の導入に要する経費を増額するものであります。

また、法人市民税等の収納事務の効率化を図るため、本年10月に稼働した地方税共通納税システムと当市の収納支援システムの連携に必要なシステム改修経費を増額するほか、国の「マイナンバーカードの普及とマイナンバーの利活用の促進に関する方針」に基づき、マイナンバーカードの交付体制の整備と普及啓発に要する経費を増額するものであります。

- 民生費は、8,217万円の増額であります。

ふれあいランチサービス事業の利用件数及び児童手当の給付件数が当初の見込みを上回ることから、所要額を増額するほか、台風19号により、住宅に多大な被害を受けた被災者に生活再建支援制度が実施されることから、支援金を増額するものであります。

- 農林水産業費は、1,176 万円の増額であります。

農地中間管理機構を活用した農地の集積が進み、当初の見込みを上回ったことから、機構集積協力金を増額するほか、今夏の猛暑で水稻の品質が低下し、収入が減少した農業者の資金調達を支援するため、新潟県信用農業協同組合連合会及び日本政策金融公庫が実施する融資に対して市が利子補給を行うこととし、所要の経費を増額するものであります。

- 商工費は、3,453 万円の増額であります。

新潟県南部産業団地、板倉北部工業団地及び三和西部産業団地の分譲に伴う産業団地等取得補助金を増額するほか、台風 19 号で関川が増水し、例年、高田城百万人観桜会の臨時駐車場として使用している中央橋右岸に土砂が堆積して使用が困難な状況となったことから、来春の観桜会開催に向けた駐車場の整備を行うため、観桜会事業補助金を増額するものであります。

- 土木費は、1 億 5,896 万円の減額であります。

除雪費及び都市公園整備事業について、社会資本整備総合交付金の交付決定を受け、財源を組み替えるとともに、事業費を減額するものであります。

- 教育費は、115 万円の減額であります。

ドイツパラリンピック柔道チームが、東京 2020 パラリンピックの事前合宿を令和 2 年 2 月 26 日から 3 月 7 日にかけて当市内で行うことから、その受入れに要する経費を増額するものであります。

次に、歳入について、主な内容をご説明いたします。

- 国庫支出金では、児童手当交付金及び個人番号カード交付事務費補助金を増額するとともに、社会資本整備総合交付金を減額するほか、県支出金では、児童手当交付金及び農地面的集積促進事業費補助金などを増額するものであります。

また、くびきの森公園の工作物等の譲渡に伴う財産収入並びにふれあいランチサービス自己負担金や農業者団体等からの多面的機能支払補助金返還金などを増額するほか、本補正予算の収支の均衡を図るため、財政調整基金繰入金を増額するものであります。

- 第 2 表は、債務負担行為の補正であります。

公の施設の指定管理期間満了に伴い、令和 2 年 4 月 1 日から新たに指定管理者を指定す

る上越文化会館の管理運營業務委託と外壁改修工事のほか、農業者への融資に対する利子補給補助金について、それぞれ債務負担行為を設定するものであります。

○ 第3表は、地方債の補正であります。歳入予算に計上した市債と同額の限度額補正を行うものであります。

○ 議案第135号から議案第140号までは、令和元年度上越市国民健康保険特別会計を始めとする各特別会計の補正予算であります。それぞれ一般会計と同様に、給与改定並びに人事異動による職員構成の変動等に伴う給与費などの増減を整理するものであります。

なお、これ以外の補正として、国民健康保険特別会計では、加入者の資格管理事務の適正化と効率化を図るためのオンライン資格確認等システムが令和2年度から運用開始されることに伴い、システム改修に要する経費を増額するほか、保険給付費等交付金の平成30年度の精算額の確定に伴い、償還金を増額いたします。また、介護保険特別会計では、平成29年度介護給付費負担金の再確定に伴い、国への返還金を増額するとともに、県からの精算交付金を増額するものであります。

次に、条例その他の議案についてご説明いたします。

○ 議案第144号は、上越市下水道事業の設置等に関する条例の制定についてであります。総務大臣から地方公共団体の長に対し、下水道事業に公営企業会計を適用するよう要請があったことを受け、本市の下水道事業に地方公営企業法の一部を適用するため、新たに条例を制定するとともに、関連する条例の規定を整備するものであります。

○ 議案第145号から議案第147号までの条例の一部改正は、企業会計方式による収支算定及び上越市下水道事業経営戦略における将来収支見通しに基づき、下水道事業の経営に必要な収入を確保するため、使用料の額を改定するものであります。

○ 議案第148号 一般職の職員の給与に関する条例の一部改正は、人事院及び新潟県人事委員会の勧告に準じて公民較差の解消を図るため、一般職の職員に適用される給料表の給料月額を平均で約0.1%引き上げるほか、民間における住宅手当の支給状況等を踏まえ、住居手当の支給要件及び手当額を改定するものであります。

- 議案第 149 号 上越市町家交流館高田小町条例の一部改正は、同施設の一部に、今年度、本町 6 丁目地内の高田世界館前で整備を進めている広場を加えた上で、これらを一体的に管理していくために必要な事項を定めるほか、施設の使用料の額について、受益者負担の適正化を図るとともに、消費税率の引上げに伴う改定を行うものであります。
- 議案第 150 号 上越市北陸新幹線上越妙高駅周辺地区における企業等の立地の促進に関する条例の一部改正は、上越妙高駅周辺地区における企業進出の状況等にあわせ、奨励金交付の対象となる区域から同駅の西側区域及び同駅自由通路北側区域を除くものであります。
- 議案第 151 号 上越市地域自治区の設置に関する条例の一部改正は、人口を基礎とする全市統一の基準に基づき、有田区及び柿崎区の地域協議会委員の定数を変更するほか、上中田北部土地区画整理事業の換地処分による字の変更に伴い、金谷区の区域を変更するものであります。
- 議案第 152 号 上越市出張所設置条例の一部改正は、上中田北部土地区画整理事業の換地処分による字の変更に伴い、南出張所の所管区域を変更するものであります。
- 議案第 153 号 上越市保育所条例の一部改正は、上越市保育園の再配置等に係る計画に基づき、現在、くびきひよこ園で行っている未満児保育を近接する南川保育園で行うこととし、令和元年度末をもってくびきひよこ園を廃止するとともに、名立区の名南保育園を同区内の私立たちばな保育園と統合し、新たな施設を整備した上で民営化することから、同じく令和元年度末をもって名南保育園を廃止するものであります。
- 議案第 154 号 上越市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例及び議案第 155 号 上越市農業委員会の部会の設置及び委員定数条例の一部改正は、令和 2 年 4 月の農業委員及び農地利用最適化推進委員の改選に当たり、改正農業委員会法の下での実績を踏まえた上で農業委員会の体制を見直すこととし、農地利用最適化推進委員の定数を変更するとともに、部会を整理した上で新たに農政部会を設置するよう改めるものであります。
- 議案第 156 号 上越市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の

一部改正は、農業委員会の体制の見直しに伴い、新たに設置する農政部会長等の報酬額を定めるほか、農地利用最適化推進委員の報酬額を改定するものであります。

- 議案第 158 号 上越市中小企業・小規模企業振興基本条例の一部改正は、中小企業等経営強化法の一部改正に伴い、同法からの引用条項を整備するものであります。
- 議案第 159 号から議案第 233 号までの条例の一部改正は、公の施設における受益者負担の適正化を図るとともに、消費税率の引上げを受け、186 の施設の使用料の額及び利用料金の上限額を改定するなど、所要の改正を行うものであります。
- 議案第 234 号 上越市くびきの森公園条例の廃止は、くびきの森公園の整備に当たり信越化学工業株式会社との間で締結した協定事項を履行し、当該公園を同社へ譲渡するため、供用を廃止するものであります。
- 議案第 235 号及び議案第 236 号の市道路線の廃止及び認定は、国道 253 号上越三和道路事業に関連する 1 路線を廃止するほか、民間の開発行為により 2 路線を新たに認定するものであります。
- 議案第 237 号は、くびきの森公園内の市有地 239,036.25 m²について、同公園の整備に当たり信越化学工業株式会社との間で締結した協定に基づき、同社が既に納付した 4 億 6,933 万 3,617 円を充当し、売り払うものであります。
- 議案第 238 号は、上越文化会館の指定管理者を指定するものであります。
- 議案第 239 号 新潟県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び新潟県市町村総合事務組規約の変更は、令和元年度末をもって新発田地域老人福祉保健事務組合が解散することから、地方自治法第 286 条第 1 項の規定により、新潟県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数を減らすとともに、同組合の規約について所要の変更を行うものであります。
- 議案第 240 号 新潟県上越地域消防事務組規約の変更は、上越地域消防事務組合の消防本部庁舎の移転新築に伴い、上越地域消防事務組合の事務所の位置を変更するものであり

ます。

- 報告第 2 号は、10 月 23 日に専決処分いたしました令和元年度上越市一般会計補正予算であります。

歳入歳出予算総額に 8 億 1,426 万円を追加し、予算規模を 1,009 億 701 万円といたしました。台風 19 号により発生した被害について、迅速な復旧対応に必要な経費及び今後の不測の事態に備える予備費の増額について、補正予算を専決処分したものであります。

- 報告第 3 号は、10 月 23 日に専決処分いたしました令和元年度上越市下水道事業特別会計補正予算であります。

歳入歳出予算総額に 375 万円を追加し、予算規模を 120 億 6,049 万円といたしました。台風 19 号による浸水災害を防止するため、予備費を充用して対応したことから、今後の不測の事態に備え、予備費を増額する補正予算を専決処分したものであります。

台風 19 号による被害への対応につきましては、市民生活への影響を最小限とするため、復旧に向けた取組を鋭意進めているところであります。特に、この度の災害では広い範囲で農地、農業用施設などに多くの被害が発生しておりますことから、来春の耕作に支障が生じないように、国や県、関係機関との連携も密にしながら、しっかりと対応してまいります。

説明は以上であります。この後、ガス水道事業管理者がご説明するガス水道局に係る案件も含め、提案いたしました全ての案件について慎重ご審議の上、速やかにご賛同くださるようお願い申し上げます。

続きまして、ガス水道局に係る案件についてご説明申し上げます。

- 議案第 141 号から議案第 143 号までは、令和元年度上越市ガス事業会計、水道事業会計及び工業用水道事業会計の補正予算であります。

一般会計の一般職と同様に、企業職員の給与改定を行うとともに、人事異動による職員構成の変動等に伴う給与費の増減を整理するものであります。

次に、条例案件についてご説明いたします。

- 議案第 157 号 上越市ガス供給条例の一部改正は、令和 2 年 4 月からの原料ガス購入価格の変更を受け、都市ガス料金を改定するものであります。

ガス水道局の案件に係る説明は以上であります。